

学校だより  
杉祥ヶ岡

No. 5

発行  
今市第三小学校

発行日  
H26.9.18

全国学力調査の結果報告

本校の「目指す子ども像」に迫るために  
従来より、本校では以下の目指す子ども像を  
掲げています。(①)~(③)は便宜上付しています

① よきを認め

よさを認め  
心豊かな子

① よさを認め 心豊かな子

よく考え よく学ぶ子

私は、これらを簡略化し、「温かさ」・「真剣さ」・「元気さ」等を二つ並べて、手帳の上に

【元氣よく】をギリギリトとして 手とせたがは

A young girl with a pink bow in her hair, wearing a pink long-sleeved shirt, is sitting at a wooden desk, focused on writing in a notebook. A boy in a black and white horizontally striped shirt is standing behind her, looking down at her work. The desk is covered with several children's books, including one with a blue cover featuring a cartoon character and another with a yellow cover showing a bear.

学校教育は、「知（教科等の学力）・徳（道徳性）・体（体力・健康）」を育成する場ですが、まずは、德育の部分で「温かさ」を重視したいと考えています。特に「いじめのない学校」として子どもたちにとつて楽しい学校となるよう努めていく方針です。その一手段として、道徳教育・人権教育を核に、全校で道徳講話（外部人材の活用等）や道徳的実践のためのルールブックの活用等に取り組んでいます。

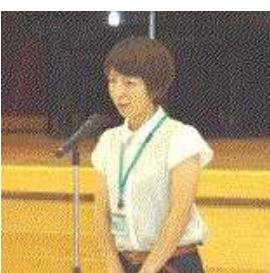
学習面では、「真剣」に、先生や友達の話を聞き、真剣に考え、自分の考え方をはつきりと発表できる力の育成に励んでいます。特に「真剣に学び合える態度」を育成しています。今年度の全国学力・学習状況調査での平均正答率は、全国や県レベルを全体としてはやや上回る結果でした。一人でも多く

の子どもがわかる喜びを味わえるよう、さらに全職員で取り組んでいきます。

健康面では、食事を規則正しくとり、元気は遊び、体力を伸ばせるよう支援しています。業間等には「校庭で元気に遊ばせたい」と思っています。本校では、心臓疾患・ぜんそく・てんかん・アレルギー等、配慮を要する子ども

全職員が一致団結し、子どもたちのためにがんばる決意でおりますが、いたらないことも多々あるかと存じます。保護者の皆様のアドバイスを得ながら、それを補い、強化するよう励みますので、今後とも保護者の皆様の御理解・御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

先二学期より指導助手と、生徒たちが先生に二年生の指導を受けています。また、生徒たちは、先生の指導を受けながら、自分たちで問題を解決する能力を養っています。



スクールガードの皆様  
お世話になつております

方や専門部の部長・副ガードとして、下校時の巡回指導をしていただいたことがあります。グリーンの螢光色ベストや帽子を着用し、児童と一緒に歩いたり、車で巡回したりしていただけます。お陰様で安全に下校することができており、大変感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします。

選抜された選手一人一人が自分の能力を最大限に發揮で  
きるよう、短い時間の中で効率  
的な練習をしていきたいと思いま  
す。児童が今三小の伝統を  
胸に自信を持つて大会に参加す  
るよう練習に取り組ませたいと  
思います。保護者の皆様の応援  
をよろしくお願ひいたします。



十月二十七日（月）に今市ブロック陸上大会があります。一日から練習を始めます。外部コーチをお招きし、本校教員と共に指導にあたります。

本校の全国学力学習状況調査の結果についてお知らせいたします。国語のA問題（主に知識）B問題（主に活用）については全国平均正答率と「同程度」、算数A問題（主に知識）は「同程度」B問題（主に活用）は「やや高い」という結果でした。なお、比較する基準値につきましては、日光市教育委員会の基準値と同じです。全国平均正答率と比べて、上下3ポイント以内の差は「同程度」3、1～5ポイント以下の差は「若干」、5点以上の差は「かなり低い」

児童の質問紙事項の中では、生活習慣【早起き・朝ご飯】、学習習慣【宿題や自主学習への取組、学習時間】、言語活動・読解力【発表・話し合い活動への意欲】、自己肯定感【自分にはいいところがある、先生がいいところを認めてくれる】などの項目が大変良好な状況です。また、国語・算数・総合的な学習への関心・意欲も高い傾向にあります。

さらに、「学校にいくのが楽しい・家の人と学校の話をよくする」などに肯定的に答えた児童の割合が高いことや、学習塾に行つていない児童の割合が全国や県に比べて高いことなどにも本校児童の特徴が現れています。

全体的に児童と学校・家庭との関係性が非常によいことが伺えました。今後も学校課題の具体策である「安心して学べる授業づくり」と「分かりやすい授業づくり」を引き続いて推進していくことで、児童の学力向上に努めています。